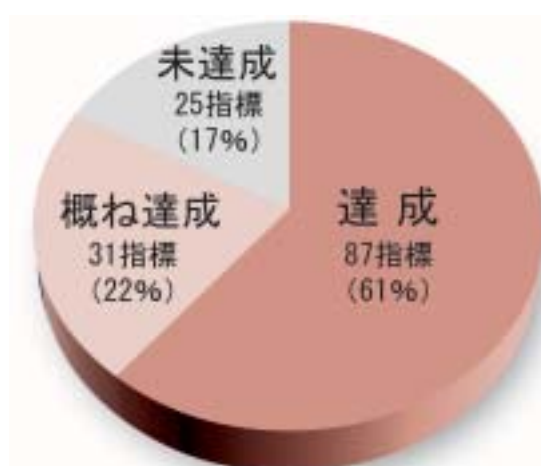


# 83%のおおむね目標達成

昨年九月に策定した遠野市総合計画前期基本計画(平成十八〜二十二年度)で設定した「まちづくり指標」の十八年度の達成状況をお知らせします。  
一四三指標中、一一八指標(83%)のおおむね達成となり、合併後の市民協働のまちづくりが着実に推進されています。



■ 達成…目標を100%以上達成  
■ おおむね達成…目標を90%以上達成  
■ 未達成…目標の90%未満



各町では「地域づくり推進事業」を活用して、市民協働による取り組みを展開

18年度まちづくり指標 143 指標  
(目標設定が19年度以降の5指標を除く)

排出量については、ごみ減量化への市民と一体となった取り組みにより、増え続けていた排出量に歯止めをかけることができました。

## 大綱2 健やかに人が輝くまちづくり

合計特殊出生率が前年を0.26ポイント上回る1.79になったほか、市民の講座などへの参加や施設利用が着実に図られました。その結果、22万人を超えるスポーツ施設利用者数をはじめ、健康教育参加者数、認知症サポーター、児童館・児童クラブ年間利用延べ人数など17指標が目標を達成しました。達成率90%を超える2指標を含めると、70%のおおむね目標達成となります。

## 大綱3 活力を創意で築くまちづくり

観光客入り込み数(道の駅利用者含む)が19.6万4千人になったほか、野菜契約栽培などの出荷割合、産学官民連携による共同研究事業数、定住者世帯数など18指標が目標を達成しました。また、特産品出荷額(ブルーベリー)や森林整備面積など、達成率90%を超える11指標を含めると78%のおおむね目標達成となります。

## 大綱4 ふるさとの文化を育むまちづくり

学校給食食材に占める地場産物使用割合が30%を超えたほか、市民の講座などへの参加や施設の利用が着実に図られたことから、市民センター施設の利用件数や、生涯学習講座の延べ受講者数など16指標が目標を達成しました。また、小中学校の学習定着状況調査平均点など、達成率90%を超える9指標を含めると93%のおおむね目標達成となります。

## 大綱5 みんなで考え支えあうまちづくり

地域づくり推進事業参加者数などの市民協働による地域づくりや、市職員数、市民一人当たりの借入金残高の減などの行財政基盤の強化が推進され、



「遠野の旬を食べよう給食」の実施などで地場産物の食材利用を推進

## 実績一覧表は市内公共機関で閲覧できます

全ての指標の目標値と達成状況、評価などを記載した「まちづくり指標実績一覧表」は、次の施設で公開しています。

- ① 市役所市民室
- ② 宮守総合支所
- ③ 健康福祉の里
- ④ 図書館
- ⑤ 各区センター

また、市公式ホームページでも閲覧することが出来ます。

◆ 問い合わせ先 市政策企画室 ☎ 22111内線233

**まちづくり指標とは…**  
総合計画の策定にあたっては「市民と協働の計画づくり」をキーワードに、市民の参画機会を数多く設けて取り組んできました。  
まちづくり指標は、七十一回に及ぶ市民と職員によるワーキンググループでの話し合いにより、市民と行政の協働目標として設定したものです。  
また、計画の進捗状況を分かりやすく示すため、目標を数値で示し、その目標を最終年度(五年後)だけでなく、各年度ごとに設定しているのが大きな特徴であり、達成状況を毎年度公表することになっています。

## 大綱1 自然を愛し 共生するまちづくり

廃棄物のリサイクル率、災害時ににおける要援護者の支援組織数、汚水処理整備率、市道改良率など21指標が目標を達成しました。  
また、宮守町に整備したケーブルテレビの加入率や、市民一人当たりの年間ごみ排出量など、達成率90%を超える5指標を含めると81%のおおむね目標達成となります。  
特に、市民一人当たりの年間ごみ

## 市長ひとこと

### 今日の「こびる」は

受話器を通じて聞こえる声は、とても弾んでいました。  
参道・本堂、御影額が、地域住民総出で立派に修復された、という知らせでした。そして、このほど修復された市内二地区の観音堂の例祭と祝賀会へお招きいただきました。大切に守り受け継いできた先人の想いが、皆さんの力で見事に光輝いていました。  
「世界遺産があるのであれば「遠野遺産制度」があっても良いのでは」と、条例制定作業を開始したのが昨年七月。本年三月の市議会で可決いただき、七月には四十一件の有形無形の地域の宝が「遠野遺産」として認定されました。認定までのプロセスは「市民協働」を基本としています。

祝賀会会場での、あるおばあさんの言葉が印象的でした。「修復作業を行っていた時は毎日が楽しかった。今日のこびるは何にしようと考える、料理して、お出しする作業している皆さんの笑顔が生きがいだった」。

日本のふるさと遠野まつりを身近に控え、市内各地で笛や太鼓の音が聞こえるところとなりました。